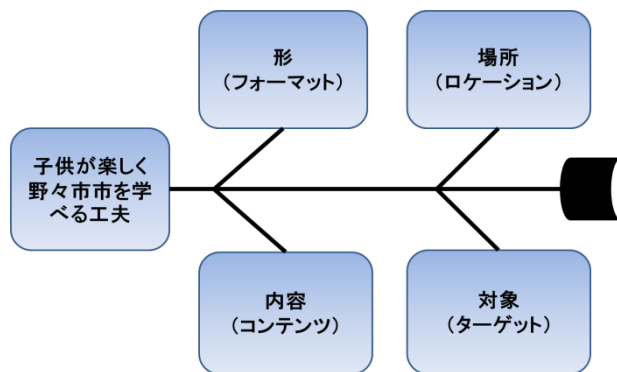
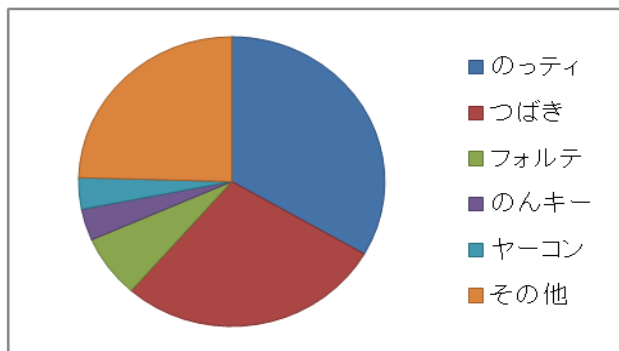


野々市一周すごろくゲーム

野々市市の抱える問題

野々市市はパンフレットを使いPRを行なっている。しかし、現在のパンフレットは大人向けであり、子供には読みづらい。そこで、子供たちが野々市市のことをどうしたら知ってもらえるか考えてみた。



小学生にアンケートをとったところ、のっティとつばきの回答が多かった。この結果から野々市市について知られていないことが多いことがわかった。

案を創出するためにフィッシュボーンチャートを使用した。図に示した要因から複数で遊べる、分かり易い、楽しめるなどの条件を満たしたものを考えた。

その結果

野々市一周すごろくゲーム

- ・のっティの停留所をマスとしてすごろくをする。
- ・マップの中に野々市市の有名なものを書き込む。
- ・楽しみながら野々市市を学べる

その名も「のっスゴ！」

御園小学校訪問



「のっスゴ」は野々市市を覚えられるようになってとても面白かった！
(4-2組Hくん)

のっティの駒が可愛かった (Iちゃん)

今までのゲームと全然違っておもしろかった！
(4-2組Tくん)

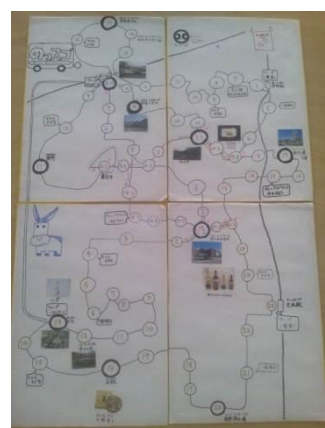
小学校教諭と改善案の検討



4-2組の先生と一緒にこのゲームの子供たちの反応について

- ・子供たちの安全のため交番の位置なども入れても良かったかも！
- ・通学路とかもっと細かくしても良かったと思います

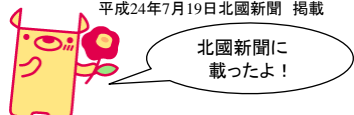
(御園小学校4年2組 中土雄貴教諭)



試作品



平成24年7月19日北國新聞 掲載



金沢工業大学
2012年度 プロジェクトデザインⅡ

プロジェクトテーマ : 子供が楽しみながら野々市市を学べる工夫
クラス番号 : 2E1404
チーム番号 : 2
チーム名 : 選ばれ続けるお茶！
チームメンバー名 : 田中佑樹 樋口尚人 福松哲也 三上智徳 水野貴博
担当教員名 : 竹俣一也

子供に野々市市を知ってもらうために、身近に置いて、複数人で遊べるゲームを設計することは有効である。